

授業実践講座報告

平成28年11月17日(木)、北海道北広島西高等学校を会場に道央ブロック外国語(英語)科の授業実践講座を開催しました。管内を中心に道央ブロックの管内から10名の参加がありました。

本講座の実施内容等を紹介しますので、先生方の授業改善の参考として御活用いただければと思います。

授業実践講座の概要

テーマ「4技能を総合的に育成する指導の充実」

平成27年6月5日に公表された「生徒の英語力向上推進プラン」で、4技能を重視した授業・入試改革や教員の英語力・指導力向上等の取組を推進することが示されました。また、「高大接続改革実行プラン」においても、高校教育や入試の一体的な改革による4技能の重視が明示されています。生徒の英語力について、4技能によるコミュニケーション能力を確実に養い、第2期教育振興基本計画(平成25~29年)の成果目標である「高校卒業段階に英検準2級~2級程度以上 50%」を実現することが求められています。

本講座の概要

公開授業

科目「コミュニケーション英語Ⅲ」

北海道北広島西高等学校

徳橋孝之 教諭

3年生39名を対象として、アクティブ・ラーニングの視点を取り入れた授業が行われました。教師の発問や言語活動の内容が工夫されることにより、生徒は教科書の題材を実生活に結び付けて考えることが可能となり、高いモチベーションを保ちながら授業に参加することができました。

ワークショップ1

北海道北広島西高等学校

徳橋孝之 教諭

「思考力・判断力・表現力を育成する言語活動の工夫」

ワークショップ2

北海道札幌国際情報高等学校

永原竜 教諭

「『読む』教材を用いて如何に聞かせ、話させ、書かせるか」

本講座の実施により期待される成果

- ・実践的な「教科指導力」の向上及び各学校における授業改善の視点の拡大
- ・課題解決に向けた主体的・対話的で深い学び(アクティブ・ラーニング)の理解
- ・確かな学力を育む高校教育推進事業における研究の充実

授業実践講座の実施状況

公開授業



生徒の言語活動の時間が十分に確保され、教師と生徒、生徒と生徒が活発にやり取りする授業が展開されました。また、「グローバル化に対応した英語指導力向上研修」の内容から、教科書の題材に関連付けられる活動を選択し、生徒の実態を踏まえて内容を設定した言語活動が行われるなど、参加者は4技能の総合的な育成について理解を深めました。



ワークショップ1

ウォームアップでは、参加者は数学的な思考力を必要とする問題に取り組みました。講師の勤務校の取組では、英検CSEスコアを用いた成果目標(英検準2級程度)を達成するための学び直しの充実や、言語活動例やALTの活用方法が紹介されるなど、参加者は言語活動の工夫について、新しい視点を得ることができました。



ワークショップ2

講師の授業実践について、参加者が生徒役となり、講師の授業を実際に体験するワークショップが行われました。講師が補足説明を行いながら実践を紹介することにより、参加者は、教科書を活用して生徒の思考力・判断力・表現力を高め、4技能を総合的に育成する指導方法について、理解を深めました。

研究協議

授業者からの振り返り等の後、「4技能をバランスよく育成する指導の在り方」等のテーマで、グループ協議を行いました。協議では、参加された先生方が日頃の実践の紹介やテーマについての意見を交流するとともに、各校における英語教育の状況や課題についての情報交換を行いました。



授業実践講座参加者の声

参加者の声

- 他校の先生方と交流し、気づきがたくさんありました。参加して良かったです。
- 今後の自分の授業改善に向け、よいアイデアをいただきました。授業者の先生、生徒のみなさん、ありがとうございました。
- 実践的な内容でとても参考になりました。またこのような機会がありましたら、ぜひ参加させていただきたいです。
- スペシャリストの先生方、ありがとうございました。自分の授業と比較し、改善を図りたいと思います。
- 他校の先生方の話が聞けて、とても勉強になりました。自分ももっと勉強して頑張らないといけないと思いました。

参加者アンケートの結果（一部）

- 1 課題解決に向けた主体的・対話的で深い学びや、教材、指導方法の理解は深まりましたか。
 - ・大いに深まった 50%
 - ・深まった 50%
- 2 今回の授業実践講座は、あなたの授業実践力の向上に役立ちましたか。
 - ・大いに役立った 60%
 - ・役立った 40%